

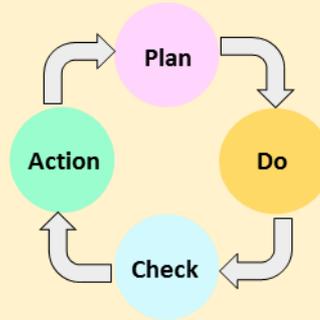
# 令和3年度教育委員会の事務に関する点検及び評価報告書【概要版】

## 1 点検評価の趣旨

草加市教育委員会では、第三次草加市教育振興基本計画「笑顔かがやく草加教育プラン」（令和2年度～令和5年度）に基づき、基本理念として掲げる『生きる力を共に教えて育てる草加の教育』を推進しております。

事務の執行に当たっては、第三次草加市教育振興基本計画の実現に向け具体的な目標値を年度ごとに定め、事務の点検及び評価により、進行管理を行っています。

この報告書は、効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民の皆様への説明責任を果たすため、令和3年度に実施した教育委員会の事務に関する点検及び評価の結果を取りまとめたものです。



## 2 点検及び評価の方法

点検及び評価に当たっては、施策に基づく主な取組の活動内容実績、施策の指標に係る実績値から成果を明らかにすることによって自己評価を行い、課題を明らかにするとともに、次年度以降の取組についてその内容を示し、事務改善を図ります。

点検及び評価の客観性を確保し、知見を活用するため、教育に関し学識経験を有する点検評価委員から、様々なご意見、ご助言をいただきました。



## 3 点検評価委員（50音順 敬称略）

- 中 里 裕 一  
（草加市PTA連合会幹事）
- 花 本 広 志  
（獨協大学外国語学部交流文化学科教授）
- 船 戸 姿 子  
（人権擁護委員、草加市立小中学校通学区区域審議会委員、元草加市立西町小学校校長）

任期：令和3年7月1日から令和5年6月30日まで

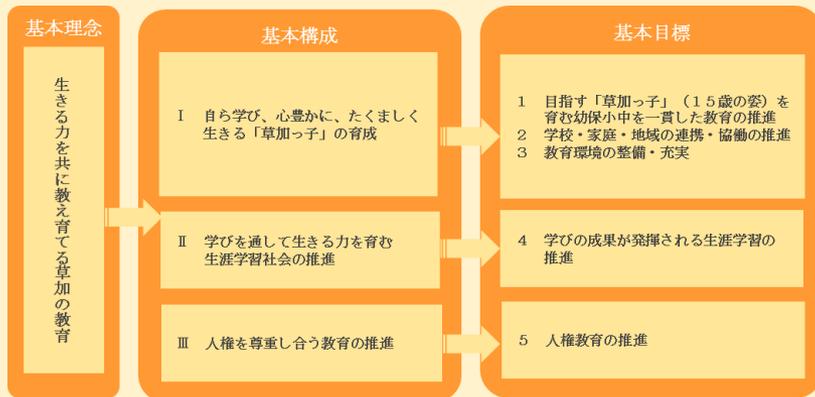


## 4 総合評価結果一覧

総合評価の結果は次のとおりです。Aと評価したものが4件、Bと評価したものが13件、C及びDと評価したものはありませんでした。

令和3年度総合評価		
1-1	子ども教育の連携の推進	A
1-2	自ら学ぶ「草加っ子」の育成	B
1-3	心豊かな「草加っ子」の育成	B
1-4	たくましく生きる「草加っ子」の育成	B
1-5	多様なニーズに対応した教育と支援の充実	A
1-6	「草加っ子」の学びを支える指導力の向上	B
2-1	地域とともにある学校づくりの推進	B
2-2	家庭教育への支援	A
3-1	安全安心な学校教育施設の整備・充実	B
3-2	学習環境の整備・充実	B
4-1	生涯を通した多様な学習機会の充実	B
4-2	公民館・文化センターの整備と生涯学習環境の充実	B
4-3	文化遺産の発掘・保存・活用の計画的、継続的な取組の推進	B
4-4	読書活動を支える図書館サービスの充実	A
5-1	学校人権教育の推進	B
5-2	社会人権教育の推進	B
-	施策体系外事業	B
A...4 B...13 C...0 D...0		

## 第三次草加市教育振興基本計画「笑顔かがやく草加教育プラン」



### 総合評価基準

- A：十分に目標が達成された。
- B：相当程度目標が達成された。
- C：目標の達成がやや不十分であった。
- D：目標の達成が不十分であった。

# 総合評価＜A評価＞の施策について

## 施策1-1

### 子ども教育の連携の推進

#### ○成果目標

- (1) 幼保小中を一貫した教育を推進し、児童生徒の自己肯定感及び自己有用感を育みます。
- (2) 市内各園への訪問支援を通して、幼児教育の充実を図ります。
- (3) 各中学校区における乗り入れ授業を充実させ、小中学校間の円滑な接続を目指します。

#### ○A評価の理由

標準カリキュラムについて、子ども教育連携推進委員会や専門部会等での協議を経て、現場で活用しやすいものに改定できたこと、幼稚園・保育園・認定子ども園を訪問支援し、各園の実態に即して教育・保育の質の向上を図れたこと、年間を通じて、学校間の調整が必要な乗り入れ授業の実施を支援できたことなどからA評価とさせていただきます。

#### ○成果指標

- (1) 自己肯定感及び自己有用感が高い（子ども教育の連携に関するアンケート調査から5段階で評価して、上位2段階に当たる）児童生徒の割合
  - ① 自己肯定感が高い児童生徒の割合
  - ② 自己有用感が高い児童生徒の割合
- (2) 訪問支援を行った幼稚園・保育園・認定子ども園の園数
- (3) 乗り入れ授業を通して、中学校の先生に親しみを感じた中学校1年生

#### ○実績値/目標値

- (1) ①58.2% /80%  
②65.6%/70%
- (2) 52園/57園 (35園)
- (3) 82.8%/85% (70%)

※ () は当初目標値

## 施策2-2

### 家庭教育への支援

#### ○成果目標

- (1) これまでの子育てを振り返り、今後の家庭教育について考える機会を提供し、家庭・地域の教育力の向上を目指します。
- (2) 将来、大人になるために必要なことを学ぶ機会を提供し、家庭教育の基盤を作ります。

#### ○A評価の理由

「親の学習」講座や子育て講演会を開催し、実施後のアンケートでは、肯定的な回答の割合が90%を超えていたこと、子育てリーフレットを作成・配布し、家庭や地域に向けて取組を周知することができたことなどから、A評価とさせていただきます。

#### ○成果指標

- (1) 「親の学習」講座受講者アンケートで、「今日の講座の中で学んだことを、今後の子育てや子どもとの接し方に積極的にいかす」「いかすよう努力する」と回答した保護者の割合
- (2) 「親の学習」講座受講者アンケートで、「講座に参加して、将来大人になることに希望がもてた」と回答した中学生の割合

#### ○実績値/目標値

- (1) 100%/100%
- (2) 93.08%/95%

## 施策1-5

### 多様なニーズに対応した教育と支援の充実

#### ○成果目標

- (1) 生徒指導・教育相談の充実を図り、関係機関と連携した個に応じた支援のもと、不登校児童生徒の減少を目指します。
- (2) 経済的理由により高等学校などへの修学が困難な方へ、教育の機会均等や有能な人材の育成を図っていくため、貸付人数の維持又は拡大を図っていきます。
- (3) 入学準備金・奨学金返済率（現年度）を向上させることで、将来の貸付金の原資を確保し、支援の必要な方に確実に入学準備金などを貸付することを目指します。

#### ○実績値/目標値

- (1) ①1.10%/0.35%  
②5.67%/2.73%
- (2) 37人/45人
- (3) 94.6%/95%

#### ○成果指標

- (1) 不登校児童生徒（年間30日以上）の割合
  - ①小学校
  - ②中学校
- (2) 入学準備金・奨学金貸付人数（新規・継続）
- (3) 入学準備金・奨学金返済率（現年度）

#### ○A評価の理由

児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた教育支援を充実させたこと、教育の機会均等の趣旨に基づき、特別支援教育就学奨励費補助事業を適切に推進することができたこと、埼玉県立かがやき特別支援学校等のセンター的機能を効果的に活用し、具体的な支援の方法の共通理解を図れたこと、保護者へ就学援助制度について周知を図り、迅速かつ円滑に援助を行うことができたことなどから、A評価とさせていただきます。

## 施策4-4

### 読書活動を支える図書館サービスの充実

#### ○成果目標

市民一人当たりの年間貸出冊数を増やして、図書館の使命である市民への情報提供を充実させることにより、文化の向上と生活課題の解決に貢献します。

#### ○成果指標

市民一人当たりの年間貸出資料数

#### ○実績値/目標値

3.94点/5点

#### ○A評価の理由

ドナルド・キーン氏の4回忌に当たり市と共催でギャラリー展示を行ったことで、おくのほそ道やドナルド・キーン氏の功績や書籍を利用者に紹介することができたこと、コロナ禍においても感染対策を徹底し、子どもたちの読書活動への支援を図れたことで、令和4年度子供の読書活動優秀実践図書館に対する文部科学大臣表彰を受賞したこと、区分所有者で構成されるハーモネスタワー松原団地管理組合と調整を重ねながら適切に工事を進め、また、環境への配慮から、当初予定していなかった3階及び4階閲覧室のデスクライトのLED化を推進できたことなど、施設・設備の修繕・改修を適切に行うことができたことから、A評価とさせていただきます。